

育毛剤の目的は血行促進

多くの育毛剤は、血行促進を通じて毛包全体「毛包幹細胞や毛根や毛母細胞」に間接的に栄養を供給し、健康な髪の毛の成長をサポートしますが、毛包全体に直接的に新たな髪が生える効果はありません。これは科学的事実です。

毛包全体「毛包幹細胞や毛根や毛母細胞」に対する直接的な効果は、現在の一般的な育毛剤には期待されていません。ただし、研究が進む中で、将来的には毛包全体に直接働きかける新しい育毛剤が開発される可能性があります。

育毛剤の目的である「血行促進」によって、本当に新しい髪が生成されるプロセスが開始されるのでしょうか？「血行促進」だけで新しい髪が生成されるかに関しては、科学的に完全に解明されていない部分も多く、また個人差も大きいです。現在のところ、新しい髪が生成される効果があるともないとも科学的に断言できません。

むしろ、科学的に断言できるとすれば、新しい髪が生成されるプロセスで最も重要なのは、毛包幹細胞にダメージを与えないことではないでしょうか。つまり、毛包幹細胞を守るための頭皮バリアの存在が非常に重要だということです。頭皮バリアが壊れ毛包幹細胞がダメージを受けると、ヘアサイクルが乱れ新しい髪の毛は生えてきません。

つまり、新しい髪の毛の生成には、毛包幹細胞を守るための頭皮バリアの存在が非常に重要だということです。毛包幹細胞がダメージを受けないように、「シャンプー後には、リノール酸含有の合成界面活性剤不使用のエマルジョン製品で頭皮バリアを修復強化する」ことは、新しい髪が生えるプロセス維持にとって不可欠です。これは科学的事実です。

したがって、血行促進により間接的に髪の毛の成長をサポートする育毛剤の効果に対する期待を否定するわけではありませんが、科学的に断言できることは、新しい髪の毛の成長には「頭皮バリア」による毛包幹細胞の保護が非常に重要な要素であるということです。

こうした知識や科学的事実を基に、森海混は開発されました。